

港南造形タイムズ

第23号

ナカガワ胡粉絵具(株)工場と 世界遺産平等院鳳凰堂見学会を実施



3年生の「絵画Ⅱ」を専攻している生徒を対象に、3月16日(水)に実施しました。

ナカガワ胡粉絵具工場では、絵具の製造工程の見学をとおして絵具の特性をより深く理解できたようで、今後の制作に活かしてくれることと思います。また、手間のかかる製造作業を見たことで、これからは絵具をつくる人たちの気持ちを考えて使うようになってくれると期待しています。参加した生徒からは、「たいへん勉強

になった。」「参加してよかった。」という感想を得ています。

平等院鳳凰堂では日本の伝統的な美術遺産(建築、彫刻、庭園等)に触れ、自分のこれからの表現に非常に参考になったようです。



ホルベイン工業(株)工場見学と実技研修を実施

3年生の「絵画Ⅰ」を専攻している生徒を対象に、3月17日(木)に工場見学と絵具づくりの実習を行いました。



今回は、油絵具では歴史のあるホルベイン工業枚岡工場にお邪魔し、絵具の展色材、性質(粘性等)、顔料の違いによる差異を理解するとともに、実際につくってそのことを確かめました。

工場見学では、会社と工場の説明を聞いたあとに、研究室、屋上(古典絵画に使われるサンシッコンド油の製造装置)、顔料倉庫(顔料の成分・輸入先等の説明)、攪拌室(

顔料と展色材を仕込んで混ぜ合わせ、ペーストを作る工程)、鍊成作業室(ペーストをミルに何度も繰り返し練り通してキメ細かい絵具を作る工程)、充填室(水系液体製品の充填作業室)、排水処理装置(重金属類を含んだ汚水进行处理して一般清浄排水とする装置)、油脂・液体製品製造作業室(画用液の製造工程)、充填室(非水系液体製品の充填作業室)を見学しました。

また、絵具づくり実習では、絵具が工場で作られるようになる以前に画家が行っていた方法で絵具を手作りし、絵具の内容・性質について理解を深めるとともに、顔料の違いによって、混ぜ合わせやすさ、色の変化(透明感)、潰れやすさ(顔料の固さ)などが異なることを体験しました。

これからも外部と連携して、美術造形をとりまく様々な世界に触れることができる、港南造形高校ならではの取組みをすすめたいと考えています。



毎日DAS高校生デザインコンクールで大きな成果！！

第25回毎日DAS高校生デザインコンクールで、池村友希さん(2年生)が、佳作を受賞しました。また、2年生の相場裕也さん、石田和幸さん、岩切将大さん、野浪実穂さん、増田純子さん、安達香歩さん、江島瑞姫さん、近藤ゆかりさんが入選しました。

2010JAいずみのレジ袋デザインコンペの受賞者が決定しました。

2年生を対象にJAいずみの、株式会社シモジマと連携して実施したレジ袋デザインコンペで、別府雅子さんのデザインが「いずみの賞」に選ばれました。別府さんのデザインは、JAいずみのレジ袋になり、これから多くの方に使っていただけることになりました。

ほかに全農大阪賞を西川彩香さん、石本まいさん、日高靖子さんがいただきました。また、シモジマ賞を居村愛さん、今中真麻さん、谷川宝さん、小島佳奈さん、角野希さんがいただきました。

これからも、生徒が「自分のデザイン・制作が社会とどのような関わりをもつのか」を実感できる取組みをすすめていきたいと考えています。

バドミントン部も頑張りました。

バドミントン部の山下菜緒(1年生)さんと林美柚(1年生)さんが、第4回第3学区府立高校バドミントン大会、女子ダブルスの部(2部)で2位になりました。また、山下さんはシングルの部(2部)でも2位になりました。美術造形の専門高校でのスポーツでの活躍に大いに拍手を送りたいと思います。